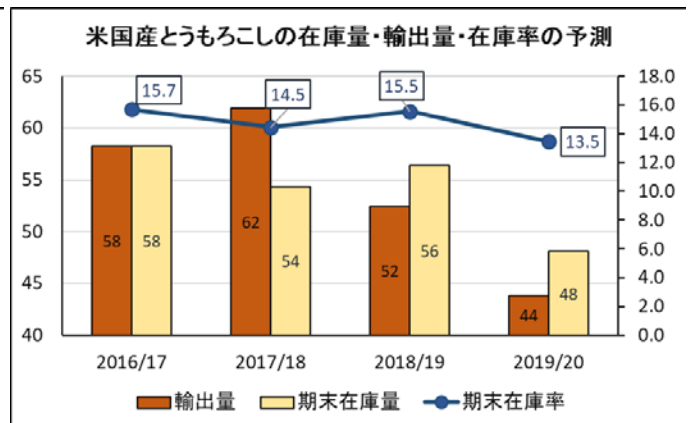
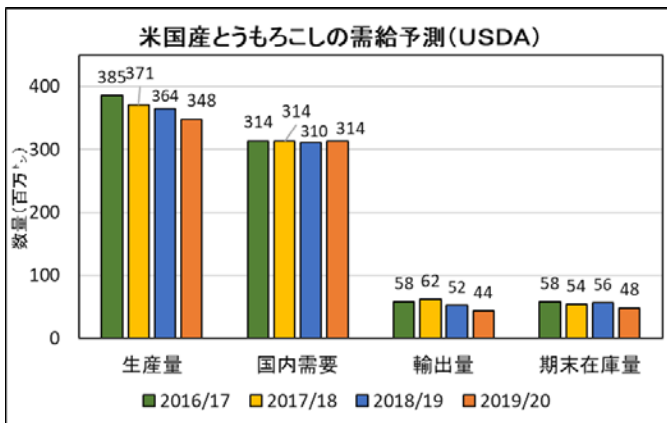


## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年2月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億4,780万ト	(前月同予測)
【単収】	10.48 ト/ha	(前月同予測)
	(168.0 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億1,358万ト	(前月予測比：+127万ト)
【輸出量】	4,382万ト	(前月予測比：▲127万ト)
【期末在庫】	4,808万ト	(前月同予測)
【期末在庫率】	13.5%	(前月同予測)
		(世界の期末在庫率 26.2%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

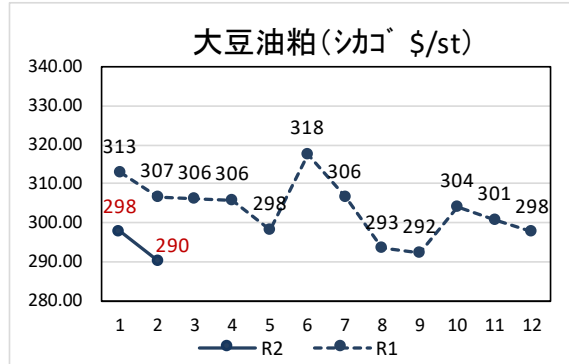
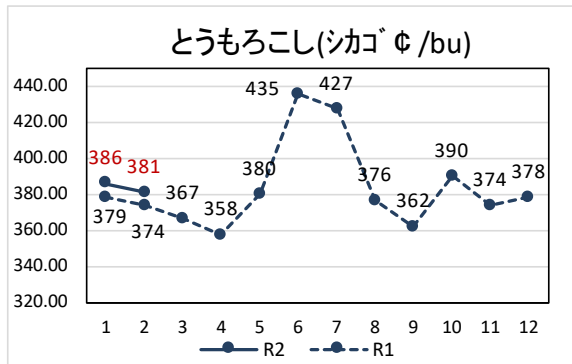
区分/月平均	10月	11月	12月	R2.1月	2月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	389.8	373.6	377.9	385.7	<b>380.6</b>	↓
大豆油粕（ドル/ト）	304.2	302.0	297.6	297.5	<b>290.0</b>	↓
為替相場（円/ドル）	107.8	108.8	109.0	109.3	<b>109.5</b>	↑
プレート（ドル/ト）	54.7	49.2	49.9	51.2	<b>48.5</b>	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.2.17)までの平均値

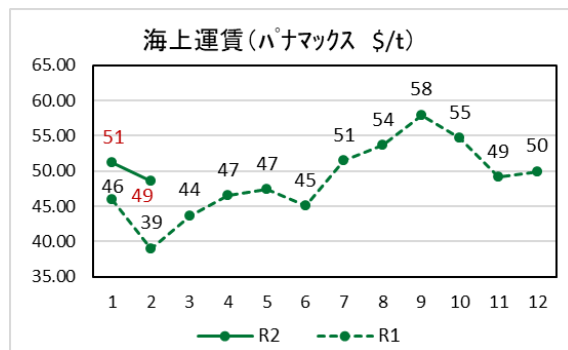
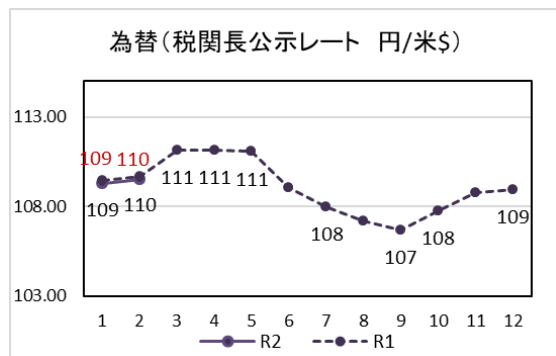
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、プレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/トﾝ)

